



日本共産党

2017・1・31 第18号
発行：三重県議会議員
山本りか事務所

山本りか県議会通信



2017年度への
予算要望・政策提案
知事の政治姿勢も問う

2016・12・26



日本共産党三重県議団と日本共産党三重県委員会は、知事の政治姿勢について5項目・来年度予算編成に向けて29項目にわたり提案・申し入れを行い文書での回答を求めました。

県民の **くらし・安全** **ファースト!** で

知事の政治姿勢に

1. 後援会長は監査委員をやめるべき

「県監査委員にご自身の後援会長」はいただけません。後援会長を辞めるのではなく、監査委員を辞めてもらうべき。

2. リニア新幹線推進の見直し

ゼネコンが潤うだけで、かつてない環境破壊・残土発生・未解明の電磁波の影響など問題。

3. ポスト・サミットよりも生活重視

ポスト・サミット予算要望額の113億円のほとんど(約95%)が高速道路や高規格道路。予算配分の根本を生活重視に。環境を守り、豊かな自然を活かした地域振興へ。

IR(カジノを含む統合型リゾート)の誘致は地域を破壊します。

4. TPP前提・大企業優遇はやめよ

TPPは多国籍企業の利益のために三重県経済の発展にならない。地域循環を高める経済政策・地方創生を。

5. 差別を助長する調査しないで

同和対策特別措置法は2002年に終了しましたが、人権啓発の名による実態調査を続け「部落差別意識の温存・同和予算の聖域化」に他なりません。

予算にかかわる申し入れ・提案

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1. 子ども・障がい者・ひとり親家庭医療費の「窓口無料」実施 | 15. スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置と雇用条件充実 |
| 2. 医療ベット削減やめよ
県民のための「地域医療構想」へ | 16. 学童保育所充実のための補助増額 |
| 3. 高齢者・障がい者介護施設の充実 | 17. 県内企業のブラック度調査と対策 |
| 4. 高すぎる国民健康保険料を払える保険料にするため県補助復活を | 18. 住宅・店舗リフォーム助成制度新設 |
| 5. 介護保険料・利用料の減免援助を | 19. 職員の正規化適正配置と労働環境改善 |
| 6. 介護・医療専門職定着のための処遇改善費を県独自で新設・強化 | 20. 生活道路の安全安心のための整備
(信号新設更新・横断歩道塗替えなど) |
| 7. 待機児ゼロに向けて補助金を | 21. 県道・河川等の改修・維持管理の徹底 |
| 8. 児童相談所の増員で体制強化を | 22. 県営住宅の建設と地震対策
維持管理について県の責任を明確に |
| 9. 教育ゆがめる全国学力調査不参加と三重スタディ・チェック中止を | 23. 第一次産業を基幹産業に |
| 10. 小学1・2年生の真の30人以下学級の実現(25人下限廃止) | 24. 女性の幹部への積極的登用
各種審議会の女性比率を50%目標に |
| 11. 就学援助のための制度の充実と私学助成の増額 | 25. 高レベル放射性廃棄物の持ち込み禁止
太陽光発電などへのガイドライン策定 |
| 12. 地方創生型だけでなく奨学金の創設
奨学金相談窓口の開設 | 26. 石油コンビナートの安全対策を |
| 13. 中学校給食の実施への支援 | 27. 霞4号幹線は4車線計画変更2車線で |
| 14. 県立学校普通教室エアコン設置
小中学校エアコン設置補助 | 28. 下水道処理センターのくい打ち
データ改ざんにかかる経緯を明白に |
| | 29. 指定管理・補助金・委託事業の見直し |
- *詳細はHP・FBでご覧になれます